

発行責任者 北川崇誠

編集者 北井悟司

連合奈良南和地域協議会 〒634-0061 橿原市大久保町 457-1 大松ビル 504 TEL0744-47-3905 FAX0744-47-2305

## 平和の現状を知るため 沖縄軍拡問題学習会開催 40人が参加！！

戦後 70 数年守られてきたこの国の平和が大きな曲がり角に来てます。安部政権での、『集団的自衛権行使』を解釈改憲で容認して以降、「専守防衛」



防衛の基本方針が大きく揺らぎ、岸田政権の「安保三文書改訂による 43 兆円と後年度負担を含め 60 兆円の大軍拡」へと大きく舵を切りました。

このことを反映して、沖縄では『台湾有事』を口実として、南西諸島の島々に陸自基地を建設して戦争準備を進めています。こうした状況に私たちが「鈍感」となったいる中、認識を深めるための学習会を、崎浜盛喜さん（奈良－沖縄連帯員会代表）を講師に講演会を行いました。

崎浜さんは、国土の 0.6%の沖縄に 70.3%米軍専用施設が集中している現状を述べられ、なぜ米軍基地が沖縄に集中しているのか、そのことにより事故や事件が多発し、沖縄県民を苦しめている現実を詳しく丁寧に説明してもらいました。（最近 11 月 29 日屋久島沖でオスプレイ墜落）抗い、

日本政府は、戦前、戦中、戦後と琉球・沖縄に対して、終一貫して軍事植民地支配を続け、そのことの延長線で現在も沖縄政策を継続しており、崎浜さんは、日本政府の差別・植民地政策に

琉球・沖縄の自己決定の確立に向け闘いを進めると述べられています。

労働組合は、平和があってこそ運動できるものであり、平和を守るのが労働組合の使命で、今後も継続して平和を守り張ってさせる取り組みを進めることを確認し、学習会を終えました。

## 第8回定期総会開催！ 地域に存在感のある運動を 地協運動の活性化確認

南和地域協議会は 12 月 1 日、奈良県社会福祉



総合センターで代議員など 55 人が参加し第 8 回定期総会を開催しました。

新年度に向け提出案件を

原案どおり可決し、北川崇誠議長を先頭とする執行部選出しました。

総会では、門川代議員（橿原市職労）を議長に選出し、冒頭北川議長からは、この間の活動へのお礼と、新年度に向けた決意が表明され、より一層の団結強化が述べられました。来賓挨拶では、9 人の来賓からは、それぞれ簡潔・明瞭に挨拶が行われました。総会では、活動の定着化している現状を踏まえ、さらなる活性化に向け更に団結し



て取り組みを進めること全体で確認し終えました。

## 2024 度～2025 年度役員体制

	役 職	氏 名	組 織 名	産 別
1	議 長	北川 崇誠	橿原市職員労働組合	自治労
2	副 議 長	高橋 直人	ジェイテクト労働組合奈良支部	自動車総連
3		南 正教	J P 労組奈良南和支部	J P 労組
4		西本 能裕	桜井市職員組合	自治労
5	事務局長	北井 悟司	連合奈良	連合奈良
6	事務局次長	田中 英伍	宇陀市職員労働組合	自治労
7		中川 智幸	J P 労組奈良中和支部	J P 労組
8		小寺 義仁	桜井市教職員組合	教育連合
9		堀 哲也	橿原市職員労働組合	自治労
10	幹 事	泉本 和重	五條市職員組合	自治労
11		福田 浩之	桜井市職員組合	自治労
12		水落 久義	ジェイテクト労働組合奈良支部	自動車総連
13		小栗 聡	J P 労組奈良中和支部	J P 労組
14		福井 真由美	J P 労組奈良南和支部	J P 労組
15		岸本 和	橿原市教職員組合	教育連合
16		中平 貴士	ワコー電子労働組合	電機連合
17		高橋 輝光	近畿労働金庫労働組合	全労金
18	会 計 監 査	牧野 昌代	J P 労組奈良中和支部	J P 労組
19		五味 忠幸	国民健康保険団体連合会職員労働組合	自治労